

FB/100/D - FB/200/D - FGA/200/D の測定の図表

顧客の日付

あなたが記録する測定ができるだけ正確であることは重要である。心配および注意の高度はこの仕事に与えられなければならない。確信しているまで測定のプロシージャを繰り返す取得沢山の時間一貫した、正確な値を記録している。ベルトセットのこれらの範囲はリベットで留められた構造、調節可能ではない。小さい間違いが訂正しにくい間専攻学生は物必ずより高い費用を負う。dressmaking に使用するタイプの通常の生地またはプラスチック巻尺は測定を取るために最もよい。堅い適合はまた有効性を低下させるかもしれない緩い 1 よりはるかに快適であることを経験が示すので緩い適合よりもむしろ堅いの目指すべきである。

主題はすべての測定が取られる間、フィートと立っている約 24 頸部の置かれるインチ(600 の mm)および手を離れて立てるべきである。これらのベルトセットはウエストに合うように設計され、ある流行のジーンズ、スボンおよびスカートのようなヒップで身に着けていることができない。すべての測定のための主要な基準点はベルトのボトムエッジである、従ってウエストに合うことを測定することそれは重大な重要性をもつ。より完全な waistsleeve 図を持つ人のために、ベルトセットはベルトがヒップの円周より小さければその時だけ安全である。測定 M 不快のこれおよび生じるある程度を定めるのに使用されるべきである。すべての測定は皮の隣で取られなければならない。

	記述	□□□	Cms	N/A
A	ウエストの常態	A=	A=	
B	制御されるウエスト(深呼吸を取り、それをできるだけ小さくさせるために引込みなさい)	B=	B=	
C	labia の唇の開始への足間の前部ウエスト	C=	C=	
D	labia の唇の端への足間の前部ウエスト	D=	D=	
I	anus への足間のウエストの前部	I=	I=	
J	ウエストを育てる足とパトック間のウエストの前部	J=	J=	
K	足間のそしてウエストを育てるパトック上のウエストの前部	K=	K=	
L	anus へのパトック間のウエストの後部	L=	L=	
M	1つのインチ幅ベルトを使用してウエスト測定。	M=	M=	
N	ヒップの円周	N=	N=	
P	ボディ高さ。	P=	P=	

測定に関する要注意事項は測定し始める前に読まれて喜ぶ。

1. ウエストのまわりで1インチ(25mm)広いベルトを前部で横そして浸されなくてことを確かめる留め。ベルトの下側と水平に測定されている人の中心の前部で印を作りなさい。(解剖学によって多分これ腹ボタンの上で、の下でまたはで)
2. それを身に着けることができる感じ、ベルトの位置を印を付けることをあなたが最も小さい円周にベルトを合わせなさい。素晴らしい快適な適合のために解決するように目指す緩い適合よりもむしろ堅いの誘惑されていないはいけない。ベルトを取除きなさい、長さを定める端からの参照記号に平たい箱そして手段置きなさい。
3. ステップで印が付いているポイントから labia の開始の方に下り1つの測定あなたがステップ2で得、フェルトの先端のマーカーが付いているボディのこのポイントにまたは類似した印を付ける測定の1/8と等しい間隔。
4. ポイントから labia の開始にステップで3つの測定に印を付けた。測定C。
5. ポイントから labia の端にステップで3つの測定に印を付けた。測定D。
6. anus にステップ3で、足間の測定印が付いているポイントから;できるだけまっすぐに保つ labia 上のテープを取りなさい。これはによって数回を繰り返す価値がある正確さのために **非常に重要な測定である**。測定されている人はこのプロシージャの間に立位を維持するべきである。(曲げてはいけない)。測定I。
7. ステップ1を繰り返さないしかしそれを身に着けることができる感じ、ベルトの位置を印を付けることをヒップの上のベルトをウエストのレベルで渡し、次により低い印を渡すために浸ってあなたが最も小さい円周にステップ3でちょうど合わせるベルトを作った。素晴らしい快適な適合のために解決するように目指す緩い適合よりもむしろ堅いの誘惑されていないはいけない。
8. 位置のベルトによって、ウエストのセンターバックに見つけ、印を付けなさい。その右へ印に3インチおよびその左側にそれ以上の3インチ1つしなさい。足間のステップ3でなされる印から測定し、バックに右の印に後部ウエストで持ち上げなさい;ベルトの **ボトムエッジ**。左の印にこのプロシージャを繰り返さない、この測定は通常同じ、慎重な検査として役立つ。ずっと、再度測定しない陰茎か陰嚢にテープをできるだけまっすぐに保つどちらかの側面にきっかりそして接触でテープ滞在を確かめることを試みなさい。これらの測定を用いる心配に運動させなさい。測定J。
9. まだベルトを使って、あなたが背部中心でベルトの **ボトムエッジ** にステップ3のフロントセンターで作った印からの測定、バックの間で、再度ない陰茎か陰嚢に1つの側面にテープ適合をきちんと確かめなさい。測定K。
10. **ボトムエッジ** のセンターバックからの測定テープを保つ anus にバック間のきちんとした適合。測定L。
11. ベルトを取除き、平たい箱置き、そして端から参照記号に長さを、これ定めるためにある測定 (m)測定しなさい。 **ベルトはこの測定になされる**。AおよびBは比較点検を提供するのに使用されている。

私はこれらの測定が正しいことを証明する。署名された \_\_\_\_\_

QTY	□□□	製品の説明	価格	補助的な合計
		補助的な合計=		
		キャリッジ=		
		合計=		
		沈黙物=		
		バランス=		

付加的な発注情報

**NP/100** は標準のプラグ 1つの"直径、長さ 4.5"を測定する(25.4 x 114.3 mm)。これがあなたの条件のために十分注文用紙の **STD** を書き入れなさい。他のサイズのプラグはオーダーメイドである場合もある: 私達の最高の機械化の限界は 2.5"直径(63.5mm)、長さ 10"である(254mm)。あなたが注文用紙で要求するサイズを示しなさい。 1.5" (38.1mm)の直径上のプラグのためにおよび(152.4mm)の長さの 6"、**£5.00**を加えなさい。

**NPS/100** は標準の盾のプラグ 1.25の"直径、長さ 5.4"を測定する(31.75 x 139.7mm)。これがあなたの条件のために十分注文用紙の **STD** を書き入れなさい。他のサイズのプラグはオーダーメイドである場合もある: 私達の最高の機械化の限界は 2.5"の直径(63.5mm)の長さ 10"である(254mm)。あなたが注文用紙で要求するサイズを示しなさい。 1.5" (38.1mm)の直径上のプラグのためにおよび 6つの"(152.4mm)の長さは、**£5.00**を加える。

**D**リングは示す余分リングの位置を喜ぶ。(以下の事項に注意して下さい: フロントセンターのウエストバンド位置はリングのために適していない。)

腿はそれらがその間のリンク占める位置によって腿バンドによって課される制限の程度に大部分は定まる バンドを付け。より低い位置制限するようにそれらはなる。女性ベルトでバンド間の永久的なリンクを持っていることはよい。ほとんどの目的のために 3"連結は十分、かなり実用的である。好まれたら別のチェーンループおよびロックは利用できる。永久的な連結のための注文用紙 **P**およびバンド間の間隔で、かチェーンループのための **CL**示しなさい。

測定指示

ウエストのまわりの位置のまだベルトによって、これが非常に実用的ではないより低い望ましい位置で腿の別のベルトか同じようなおよそ 1 合いなさい(膝の上の 6つは"典型的な選択である。

情報通のプロフィールに続くために接触でテープを保つ腿ベルトの トップエッジにヒップ上の側面でウエストベルトの ボトムエッジから、測定しなさい。それを取除く前に腿ベルトに、置くそれを円周を定める端からの参照記号に平たい箱そして手段印を付けなさい。重要な相違があったら他の腿とのこのプロシージャを繰り返しなさい。

	インチ	Cms
右の腿の円周		
左の腿の円周		

測鎖の長さ		

## 女性ベルトのための適切な指示は置く

**要注意事項** **Tollyboy Products** によって合わなかったという事実およびベルト、のタイプが原因で携帯者の前形に解剖学的に正しいの提供することは可能ではない。 但しそれを手で処理すること容易するために適切な形をもたらすために鋼鉄は和らげられる。 鋼鉄残物は保証の損失無しで堅くなった。

ベルトセットと供給される錠システムは **Tollyboy** プロダクト、それに独特提供したり非常に高い安全性をである概念で簡単であるが。 システムに馴染めばそれを使いやすい見つける。 最初の仕事はベルトの鍵を開けることである; これのプロシージャは次の通りである。  
ライトを維持する間適切なキーをロックに入れ、左回り内部圧力をかける回しなさい。 キーを回し続ければ観察しロックがねじを抜いていることを 2つを反回すガイドピンを明らかにする。 完全に離れるまでロックの、およそ5つから7つの回転要求されるねじを抜きなさい。 ガイドピンのほとんど明確な場合たくわえ最後の2つの回転で平行ロック確かめ、十字通られるようになるそのための傾向を避けなさい。  
携帯者は合うことを促進するように露出するべきであるベルトは皮の隣で合うように設計され、衣服の下でそれを身に着けるために試みは試みられるべきではない。 ばねは監視が背部の下でそして中央に足の間で掛かるように十分なベルトをそれをウエストに入れ、中心にすることちょうど開ける。 そのの従事によってベルトを締めている栓およびガイドピンを閉めなさい; 最低にウエストを減らすために携帯者が彼女のヘッドの上の彼女の手を伸ばせばこれを行うことは容易である。 ウエストバンドはウエストのずっときちんとした適合であるそして接触にあるべきである。 これはいずれにしても摩擦の適度な期間後にウエストの形を仮定することが造り直すことのある程度が強いられる分ところである。 携帯者が彼女の足によって離れてよく立ち、足間の監視を振り、確かめなさいそして錠の栓およびガイドピンことをか付いている先端を従事させなさい。 警告の単語は、行為をねじで締めるロックの使用によって接合箇所を一緒に強制する試みを試みない。 有し、正しく着席するためにウエストバンドを得ることで難しさを守れば携帯者がこの接続で彼女にきっかり置けば問題を軽減することが分るかもしれない。 この位置はボディ固まりが接合箇所で圧力を築くベルトに再び解決するようにする。 接合箇所は正しく一直線に並び、つくこと満足するときロックに合ってそれから準備ができています。 ロックが上のこの平たい箱と常に合うこと ロックに外の端の小さいTがあることを、それである重要観察する。 それにロックをあるガイドピンが取り付けられ挿入されるキーと軽い内部圧力をかけ、右回りに回し、キーをそして従事させる通された栓を維持しなさい。 重要な抵抗が強制しなかつたりそれを再度始まったらあるが、容易に回るべきであることをことをロックあり、平行がならない通る十字確かめなさい。 ロックが十分にねじで締められた家になるまで変わる5つから7つの回転の間で右回りに内部圧力を、これ維持するキーを回し続けなさい。 ロックが十分の会社に上のきつく締めなかつたらそれをではないし、必要改善しなかつたら保証をなったらキーを取除きなさい。 これを達成するために形成のための必要性が明白であることそれがこの接続にであることをことを監視あるきちんとした適合が正しく着席させる確認すれば。 正しく合われたとき **labia** の唇は位置が採用される脛スロットを通して突出するために常に強制され、それによって組み立てられる。  
経験は **FB/100** が摩擦の最初の期間の間に悪影響、傷つく一部なしで起こる身に着けていることができるこれがやがて渡ることを示した。 タルカムパウダーの使用は推薦される。 携帯者は各種各様の問題のおそらく不平を言うが、唯一の有効な1つは皮が壊れて、これが真剣に扱われなければならないならばである。 キーホルダーは **FB/100** 設置されているの自信をもって残せる一度正しく合われてべきである。  
**FB/100** は害に水で浸られたら来ないが、シャワーが浴室より便利であることが実際に分る。 取り外し可能なシャワー・ヘッドは位置で締め、それを解放する必要性を否定する間、監視を洗浄するために理想的である。  
ノートの放射状ロックはオイルと乾燥した作動させるように油を差さない設計されている。